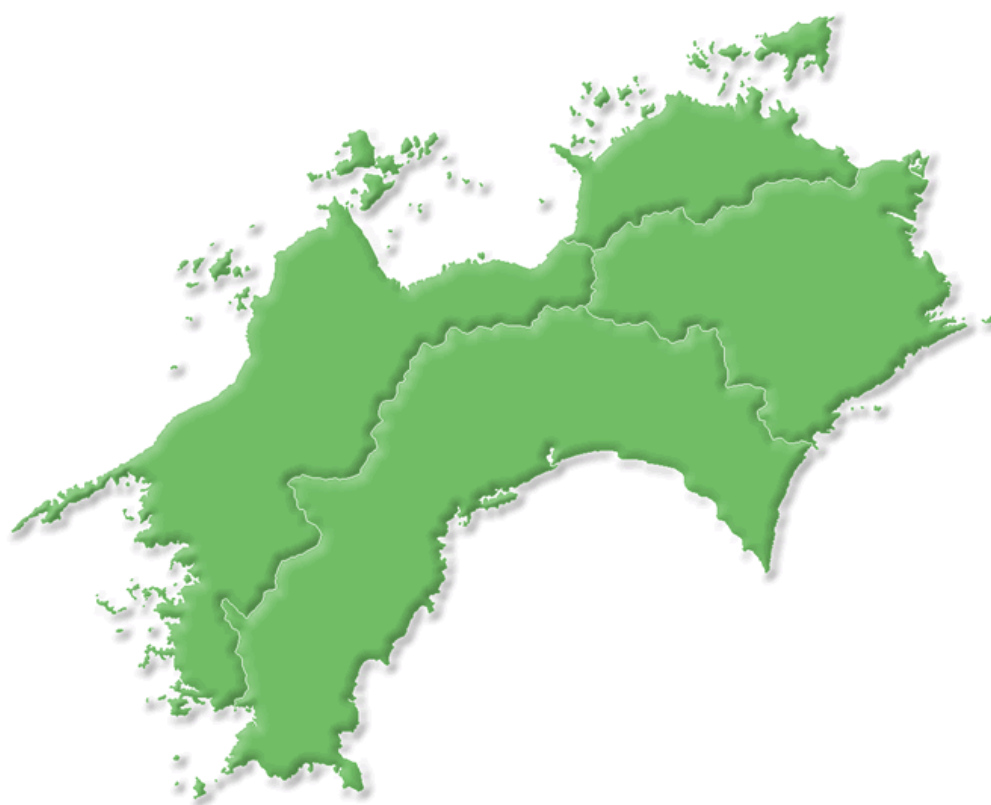


平成26年度 交通環境対策アクションプラン



国土交通省

四国運輸局

～ はじめに ～

地球温暖化の進行は、気温や水温を変化させ、海面水位の上昇、大雨の強度・頻度の増加、台風の激化等により、地球全体の気候や生態系に大きな影響を与えています。

地球温暖化を解決するため、地球規模で長期的視野のもとに取組むべき国際的枠組みとして1997年12月に京都議定書が締結され(COP3にて採択、2005年2月に発行)、先進国全体で第一約束期間(2008～2012)における温室効果ガス排出量を基準年(原則1990年)比5%削減することが定められ、我が国は、基準年(原則1990年)比6%削減を約束として掲げ、「京都議定書目標達成計画」を策定し、国内各部門における温室効果ガスの削減目標を設定しました。

同計画は2012年度をもって終了しましたが、京都議定書第二約束期間(2013～2020)には参加しない方針を表明し、自主的な削減努力を実施することとしています。

2013年11月にポーランド・ワルシャワで開催されたCOP19においては、京都議定書第一約束期間の削減実績は8.2%であり、6%の削減目標を達成する見込みであること、2020年の自主的な削減目標を2005年比3.8%減とすることを表明しました。

国際的枠組みの合意形成に関する国際交渉の動向を見据えつつ、政府として、今後の検討を進めていることを踏まえ、国土交通省では、2014年3月に「環境行動計画(2014～2020)」を策定したところです。

四国運輸局においても「交通環境対策アクションプラン」を策定し、具体的施策について評価・改善を図りながら、交通環境問題に取り組んで参ります。

目 次

I. 地球温暖化問題への取組	1
1. 自動車交通対策	1
(1) 低公害車の普及促進	1
①啓発活動等による普及促進	1
②地域交通のグリーン化を通じた電気自動車の普及促進	1
③環境対応車の導入促進	1
④超小型モビリティの導入促進	2
(2) エコドライブの普及促進	3
①運送事業者、団体への取組	3
2. 環境負荷の小さい交通体系の構築	4
(1) グリーン物流の推進	4
①流通業務総合効率化事業の推進	4
②モーダルシフトの推進	4
③スーパーエコシップの導入推進	4
④エコレールマークの普及促進	4
(2) 公共交通機関の利用促進	5
①四国公共交通利用促進協議会	5
②エコ通勤、エコ通勤優良事業所認証制度の推進	5
③地域公共交通確保維持改善事業の推進	5
④パーク・アンド・ライド等の推進	6
⑤公共交通機関の乗り継ぎのシームレス化	10
⑥交通バリアフリー化の総合的な推進	10
⑦公共交通機関の利用促進などの啓発活動	11
3. 環境にやさしい事業活動等の普及啓発	11
(1) 運送事業者等のグリーン経営推進	11
(2) 省エネ法への対応	12
(3) 出前講座等による啓発・啓蒙	12
II. 排気ガスによる大気汚染防止に対する取組	12
1. ディーゼル車排出ガス対策	12
2. 自動車の点検・整備の実施の推進	13
III. 循環型社会の形成に向けた取組	13
1. 使用済自動車リサイクルの推進	13
(1) 自動車リサイクルの推進	13
(2) 環境に優しい自動車整備工場等に対する顕彰	14
2. FRP船リサイクルの推進	14

IV. 海洋汚染・プレジャーボート環境対策に対する取組	14
1. 海洋汚染防止対策	14
（1）海洋汚染防止設備に対する検査	14
（2）外国船舶の監督（PSC）の的確な実施	15
（3）船主責任保険（PI保険）への加入確認・立入検査	15
2. プレジャーボートの係留・保管対策	15

添付

<参考資料>

I 地球温暖化問題への取組

1. 自動車交通対策

(1) 低公害車の普及促進

① 啓発活動等による普及促進

【交通環境部】

低公害車などの環境性能に優れた自動車を導入した場合の自動車重量税等の免税・軽減などについて、周知、情報提供に努めるとともに、自治体、運輸関係団体と連携し、普及、促進のための啓発活動の推進を図る。

② 地域交通のグリーン化を通じた電気自動車の普及促進

【交通環境部・自動車交通部】

環境性能が特に優れた電気自動車の普及を図るため、電気自動車の集中的導入を誘発・促進するような先駆的な取組みを行う自動車運送事業者等に対し、重点的に支援する。

③ 環境対応車の導入促進

【交通環境部・自動車交通部】

- ・地球温暖化及び大気汚染対策等の観点から、自動車運送事業者による、CNGトラック・バス、ハイブリッドトラック・バスの買い替え、購入を促進し、「低公害車普及促進対策費補助制度」による支援を行うことにより、環境対応車の普及、促進に取り組む。
- ・「四国運輸局優良事業者表彰規定」に基づき、低公害車の導入を積極的に行い、環境対策への取組が優良と認められる事業者に対し、表彰を行う。

平成26年3月末現在 四国の低公害車保有状況

(単位:台)

県別	電気	CNG	PHV	クリーン ディーゼル 乗用	ハイブリッド (ガソリン・ ディーゼル)	ハイブリッド 以外 (ガソリン・ ディーゼル)	合計	全車両(大型特 殊自動車・被け ん引車は含ま ない)
徳島	207	0	184	831	22,425	52,703	76,350	308,263
香川	221	60	215	1,003	31,133	68,683	101,315	389,202
愛媛	232	14	223	1,357	35,737	80,334	117,897	473,181
高知	183	0	152	814	19,171	44,615	64,935	244,988
合計	843	74	774	4,005	108,466	246,335	360,497	1,415,634

※軽自動車、大型特殊自動車、被けん引車を除く。

【補助概要】

○「低公害車普及促進対策費補助制度」

バス・トラック運送事業者を中心にハイブリッド車、CNG車の環境対応車の導入に対する補助を行う。

環境対応車普及促進対策

自動車分野における地球温暖化対策、大気汚染対策、燃料多様化などのエネルギーセキュリティ対策を推進する観点から、自動車運送事業者による環境対応車への買い替え・購入を促進し、環境対策を強かに推進する。

環境
対応車
の
メリ
ット

CNG(圧縮天然ガス)トラック・バス

- 燃料の多様化への対応が可能
- 粒子状物質(PM)を殆ど排出せず、窒素酸化物(NOx)の排出も少ない
- CO₂排出量が軽油より約3割少ない



ハイブリッドトラック・バス

- 内燃機関とモーターの2つの動力源を持ち、排出ガス及びCO₂排出量がディーゼル車に比べて少ない



支
援
内
容

補助対象	補助率
CNGトラック・バス	<ul style="list-style-type: none"> ○経年車の廃車を伴う新車購入の場合 通常車両価格との差額の1/2以内又は 車両本体価格の1/4以内 ○新車だけの購入の場合 通常車両価格との差額の1/3以内又は 車両本体価格の1/4以内
ハイブリッドトラック・バス	
使用過程車のCNG車への改造	改造費の1/3以内

【平成25年度】低公害車普及促進対策費補助金の交付状況

電気自動車タクシー	3台
ハイブリッドトラック	20台
先進環境対応型ディーゼルトラック	106台
ポスト新長期適合車	1,082台
合計	1,211台

④ 超小型モビリティの導入促進

【自動車技術安全部】

地方公共団体等の主導によるまちづくり等と一体となった先導・施行導入の優れた取組みについて、補助金の交付等により重点的に支援し、導入促進を図る。

【平成25年度】導入状況 3事業主体 12台

超小型モビリティの導入促進

超小型モビリティは、交通の省エネルギー化とともに、高齢者を含むあらゆる世代に新たな地域の手軽な足を提供し生活・移動の質の向上をもたらす、少子高齢化時代の「新たなカテゴリー」の乗り物。

その普及の前提となる関連制度の検討に向け、成功事例の創出、国民理解の醸成を促す観点から、地方公共団体等の主導によるまちづくり等と一体となった先導導入や試行導入の優れた取組みを重点的に支援。

人口減少・少子高齢化時代に向けた創造的イノベーションの提案～超小型モビリティの導入の意義～

① 子育て世代や高齢者の移動支援に寄与するような生活交通における新たな交通手段の提供

→超小型モビリティを活用した低炭素・集約型まちづくりを推進

※都市局「先導的都市環境形成促進事業」
住宅局「環境・ストック活用推進事業」等との連携を予定

② 観光地や地域活動の活性化を通じた観光・地域振興

③ 省エネ・低炭素化への寄与

④ 新規市場・需要の創出

「超小型モビリティ」とは？
自動車よりコンパクトで、地域の手軽な移動の足となる1人～2人乗り程度の車両(エネルギー消費量は、通常の自動車に比べ1/6(電気自動車の1/2)程度)



超小型モビリティのイメージ

地方公共団体等の主導によるまちづくり等と一体となった

先導・試行導入を重点的に支援

＜車両導入、事業計画立案及び効果評価費等の1/2(民間事業者等にあつては1/3)を補助＞

※事業計画を公募、外部有識者により評価。優れた計画を選定して、重点的に支援。

取組みの
加速

国内外の超小型モビリティの活用方法や地域課題への対応手法等を調査・整理し、関心のある地域に広く発信。

実感できる効果

幅広い市民の方々に実際に車両を見て、乗っていただく中で「新たな移動スタイルへの気づき」、「暮らしや観光でエコを実践する喜び」を実感していただけるような、超小型モビリティの特性を最大限活かした「成功事例の創出」を進め、「国民理解の醸成」を図る。



目標

幅広い普及に向け社会受容性を高めたのち、車両区分等関連制度の整備を行い、超小型モビリティの市場を創出。

(2) エコドライブの普及促進

① 運送事業者、団体への取組

【交通環境部・自動車交通部】

自動車交通分野の省エネ対策に係る経済産業省との連携により、省エネに資する輸送関連機器の導入促進事業等、運送事業者、団体が取組む下記事業を支援する。

- ・蓄熱式マット、蓄冷式ベッドルームクーラー、エアヒーターの購入助成
- ・グリーン経営認証取得
- ・省エネ運転実践講習会
- ・各種イベントによる推進運動

【平成25年度】トラック事業者に対する購入助成実績等

- ・蓄熱式マット 90枚
- ・蓄冷式ベッドルームクーラー 77台
- ・エアヒーター 35台

【平成25年度】エコドライブ普及活動

	活動名	主催	開催回数	参加人員
徳島県	エコドライブ研修会	(一社)徳島県トラック協会、四国交通共済(協)	9回	108名
香川県	省エネ運転実践講習会	(一社)香川県トラック協会、四国交通共済(協)	7回	78名
愛媛県	省エネ運転講習会	(一社)愛媛県トラック協会	3回	46名
高知県	省エネ運転講習会	(一社)高知県トラック協会、四国交通共済(協)	8回	94名

【平成25年度末現在】省エネ運転宣言登録トラック事業者

	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	計
事業者数	82者	156者	147者	117者	502者

2. 環境負荷の小さい交通体系の構築

(1) グリーン物流の推進

① 流通業務総合効率化事業の推進

【交通環境部】

鉄道の貨物駅、港湾、空港等の物流結節点における物流の総合化及び効率化の促進を図り、環境負荷の小さい物流を推進するために施行された「流通業務の総合化及び効率化の促進に関する法律」を関係事業者に周知するとともに、案件発掘・助言・指導を行い、更なる総合効率化計画の認定拡大を図る。

【平成25年度末現在】認定件数 3件（全国221件）

② モーダルシフトの推進

【交通環境部】

温室効果ガスの排出削減による地球温暖化の防止と低炭素型の物流体系の構築を図るため、荷主企業及び物流事業者等、物流に係る関係者の連携による取組みに対し、財政支援と併せ、効率的・効果的な事業が進められるよう助言・指導等を行い、CO2排出原単位の小さい鉄道、海上輸送等への転換を図るモーダルシフト等の推進を図る。

【平成25年度】モーダルシフト推進事業認定件数 1件（全国16件）

③ スーパーエコシップの導入推進

【海事振興部】

内航海運の物流効率化と地球温暖化対策等の環境負荷低減を促進するため、環境に優しく経済的な船舶、「スーパーエコシップ（電気推進船）等の環境負荷低減船の導入促進」に向けて、管内内航海運事業者に対し、船舶共有建造制度、船舶特別償却制度等の税制及び省エネ補助制度の活用について情報の提供を行う。

【平成25年度末現在】導入数 2社2隻

④ エコレールマークの普及推進

【交通環境部・鉄道部】

「鉄道の日」（10月14日）の行事を中心に、「エコレールマーク」の趣旨が一般に広く認知されるよう、パンフレット・グッズ等を活用しPRを図る。

(2) 公共交通機関の利用促進

① 四国公共交通利用促進協議会

【企画観光部・鉄道部・自動車交通部】

○四国公共交通利用促進協議会

「四国公共交通利用促進アクションプログラム」の着実な推進について、四国4県、交通事業者、NPO等と連携して「四国統一公共交通利用促進キャンペーン」を実施し公共交通利用促進を図る。

○鉄道利用促進対策検討委員会

四国におけるより一層の鉄道利用促進を図るため、

- ・四国公共交通利用促進アクションプログラム」のフォローアップ
- ・鉄道利用促進策の検討等を行う。

② エコ通勤、エコ通勤優良事業所認証制度の推進

【企画観光部・交通環境部】

運輸部門におけるCO2排出量の約半数を占めるマイカー利用の抑制を図るため、企業等において従業員の通勤手段をマイカーから公共交通や自転車などに転換を図る「エコ通勤」の取組みを支援するとともに、「エコ通勤優良事業所認証制度」の普及に努める。

【平成25年度末現在】認証・登録数 11事業者 165事業所



③ 地域公共交通確保維持改善事業の推進

【企画観光部・鉄道部・自動車交通部・海事振興部】

生活交通の存続が危機に瀕している地域等において、地域の特性・実情に最適な移動手段が提供され、また、バリアフリー化等移動にあたっての様々な障害の解消がされるよう地域の取組みを支援する。

地域公共交通確保維持改善事業

地域の活性化等の成長戦略も踏まえ、多様な関係者の連携により、地域公共交通の確保・維持を図るとともに、地域公共交通の改善に向けた取組みを支援

1. 地域の特性に応じた生活交通の確保維持(地域公共交通確保維持事業)	
<支援の内容> <ul style="list-style-type: none">○ 過疎地域等における幹線バス、デマンドタクシー等の運行○ バス車両の更新等	<ul style="list-style-type: none">○ 離島航路・航空路の運航
	
2. 快適で安全な公共交通の構築(地域公共交通バリア解消促進等事業)	3. 公共交通の充実を図るための計画策定等の後押し(地域公共交通調査等事業)
<支援の内容> <ul style="list-style-type: none">○ 鉄道駅におけるホームドア・エレベーターの整備、ノンステップバスの導入等○ 地域鉄道の安全性向上に資する設備(※)の更新等○ LRT・BRTの整備、ICカードの導入・活用等	<支援の内容> <ul style="list-style-type: none">○ 地域公共交通網の形成のための計画の策定に資する調査○ バスからデマンドタクシーへの転換等の生活交通の確保等に係る地域の合意形成に資する調査○ 公共交通マップの作成等を通じた地域ぐるみでの利用促進
 <p>【LRT】低床式路面電車による幹線的な交通システム</p> <p>【BRT】運節バス、バスレーン等を組み合わせた幹線的な交通システム</p>	 <p>(※) レール、マクラギ、ATS、車両等</p>

④ パーク・アンド・ライド等の推進

【鉄道部・自動車交通部】

鉄・軌道の利用促進、旅客利便の向上を図るため、パーク・アンド・レールライド駐車場及びサイクル・アンド・ライド駐輪場の設置を推進する。

また、四国から京阪神方面等への高速バス路線の新設や便数が増加する中で、旅客利便の向上を図るためパーク・アンド・バスライド駐車場の設置を推進する。

【平成25年度末現在】パーク・アンド・レールライド駐車場（鉄・軌道駅）

	駅数	設置駅数	駐車可能台数
四国旅客鉄道(株)	259	46	3,053台
高松琴平電気鉄道(株)	52	12	539台
伊予鉄道(株)	62	2	63台
土佐くろしお鉄道(株)	42	33	644台
阿佐海岸鉄道(株)	3	3	35台
土佐電気鉄道(株)	76	4	325台
計	494	100	4,659台

【平成26年3月末現在】サイクル・アンド・ライド駐輪場（鉄・軌道駅）

	駅数	設置駅数
四国旅客鉄道(株)	259	82
高松琴平電気鉄道(株)	52	57
伊予鉄道(株)	62	47
土佐くろしお鉄道(株)	42	42
阿佐海岸鉄道(株)	3	3
土佐電気鉄道(株)	76	11
計	494	242

○パーク・アンド・バスライド駐車場

(26.3.31現在)

	バス停留所名	駐車可能台数 (台)	利用形態 高速・一般・共用	設置主体 (自社、自治体等)	供用開始 年月日	有料 無料	備 考
徳 島 県	阿波池田バスターミナル	48	共用	三好市	H18.4.1	有料	最初1h 200円 以後1h 100円 高速バス利用者無料
	井川	25	共用	四国交通	H12.3.18	無料	
	三好BS	97	高速	東みよし町	H12.3.12	無料	
	美馬BS	30	高速	美馬市	H12.12.14	無料	
	脇町BS	55	共用	美馬市	H12.3.12	無料	
	阿波BS	33	高速	阿波市	H12.3.12	無料	
	土成BS	15	高速	阿波市	H13.7.15	無料	
	上板BS	16	高速	上板町	H12.3.12	無料	
	板野	62	高速	徳島県	H15.6.20	無料	
	石井	30	高速	石井町	H22.7.16	無料	
	徳島バス橘営業所	25	高速	徳島バス	H13.10.27	無料	
	阿南駅	63	高速	阿南市	H14.5.1	有料	24h 500円
	松茂(とくとくターミナル)	230	共用	徳島県	H15.4.6	有料	600円/日 以後1h 100円
	徳島バス鳴門営業所	48	高速	徳島バス	H18.6.1	有料	800円/日 東京・名古屋・関空 線等は無料
	鳴門インター北口	20	高速	鳴門市	H14.11.1	無料	
	鳴門西	8	高速	鳴門市	H14.7.22	無料	
	高速鳴門	171	共用	鳴門市	H14.4.1	有料	1h無料 以後1h 100円 以後800円/日
	徳島バス広島ランプ	100	一般	国土交通省	H12.3.28	有料	定期券回数券購入者に限る
	徳島バス鴨島営業所	20	一般	ニシヤ鴨島店	H17.7.1	有料	量販店商品券購入が条件
	阿南津乃峰営業所横	85	高速	海部観光	H25.8.2	無料	
阿南那賀川	30	高速	海部観光	H25.8.2	無料		
海部観光松茂駐車場前	168	高速	海部観光	H25.8.2	無料		
コトバスステーション鳴門インター	30	高速	琴平バス	25.7.31	無料		

	バス停留所名	駐車可能台数 (台)	利用形態 高速・一般・共用	設置主体 (自社、自治体等)	供用開始 年月日	有料 無料	備 考
香 川 県	三木	65	高速	三木町	H19.2.26	無料	
	志度	50	高速	さぬき市	H13.3.30	無料	
	津田	55	高速	さぬき市	H13.3.30	無料	
	大内	100	高速	東かがわ市	H13.3.30	無料	
	引田	20	高速	東かがわ市	H13.3.30	無料	
	坂出インターバスターミナル	116	高速	ジェイアール四国バス	H21.4.1	有料	48h無料 以後24h 500円
	善通寺インターバスターミナル	176	高速	四国高速バス	H21.4.1	有料	48h無料 以後24h 500円
	観音寺	40	高速	ジェイアール四国バス	H21.4.1	有料	48h無料 以後24h 500円
	丸亀駅	263	高速	丸亀市	H23.4.1	有料	24h 500円
	丸亀	60	高速	四国高速バス	H26.1.16	有料	48h無料 以後24h 500円
	ゆめタウン高松	325	高速	四国高速バス ジェイアール四国バス	H14.11.1	有料	48h無料 以後24h 500円
	高松中央ICバスターミナル	252	高速	四国高速バス ジェイアール四国バス	H17.7.20	有料	48h無料 以後24h 500円
	高松中央IC南	102	高速	高松エクスプレス	H14.12.1	有料	サービス券で96h無料 以後24h 500円
	国分寺バスターミナル	70	高速	高松エクスプレス	H16.3.20	無料	
	松縄下所公園前	5	一般	香川県	H18.12.18	有料	量販店商品券購入が条件
	フジグラン十川	20	一般	香川県	H20.12.1	有料	量販店商品券購入が条件
	ウイングポート	20	一般	香川県	H19.5.1	有料	量販店商品券購入が条件 ※ 通勤特急バス運行
	三条池	20	一般	香川県	H20.2.1	有料	スポーツクラブ入会が条件
	さざんか荘	7	一般	大川自動車	H20.3.10	無料	
	コトバスステーション琴平	20	高速	琴平バス	25.7.31	無料	
コトバスステーション高松	40	高速	琴平バス	25.7.31	無料		

	バス停留所名	駐車可能台数 (台)	利用形態 高速・一般・共用	設置主体 (自社、自治体等)	供用開始 年月日	有料 無料	備 考
愛 媛 県	宇和島自動車宇和島バスセンター	21	高速	宇和島自動車	H20.8.1	無料	
	宇和島自動車城辺営業所	10	高速	宇和島自動車	H20.8.1	無料	
	宇和島自動車卯之町営業所	13	高速	宇和島自動車	H20.8.1	無料	
	宇和島自動車大洲営業所	6	高速	宇和島自動車	H20.8.1	無料	
	宇和島自動車松山営業所	4	高速	宇和島自動車	H21.8.1	無料	
	ジェイアール四国バス松山支店	27	高速	ジェイアール四国バス	H16.7.16	有料	2日間無料 以後1日 500円
	松山インター	123	高速	伊予鉄道 ジェイアール四国バス	H21.11.1	有料	48h無料 以後24h 500円
	川内インター	77	高速	東温市 伊予鉄道 ジェイアール四国バス	H9.2.27	有料	48h無料 以後24h 500円
	三島・川之江	30	高速	四国中央市	H15.3.1	有料	1h無料 1h～24h 500円 以後24h 500円
	伊予鉄道北条営業所	35	共用	伊予鉄道	H17.10.31	無料	定期券購入者が条件
	伊予鉄道室町営業所	31	高速	伊予鉄道	H19.8.1	無料	
	伊予鉄南予バス内子営業所	13	高速	伊予鉄道	H19.4.28	無料	
	伊予鉄南予バス大洲営業所	10	高速	伊予鉄道	H19.4.28	無料	
	伊予鉄南予バス八幡浜営業所	6	高速	伊予鉄道	H21.3.1	無料	
高 知 県	高知県交通一宮営業所	210	共用	高知県 国土交通省	H12.8.1	無料	
	高知インター南バスターミナル	90	高速	ジェイアール四国バス	H18.3.24	有料	48h無料 以後24h 500円
	ジェイアール四国バス高知支店	35	高速	ジェイアール四国バス	H25.6.1	有料	48h無料 以後24h 500円
	土佐電鉄棧橋車庫	40	高速	土佐電鉄	H18.7.1	無料	大阪・福岡線往復乗 車券購入者限定
	仁井田(高知駅前観光本社)	6	高速	高知駅前観光	H25.7.31	有料	初日無料 以後1日100円
	西灘	5	一般	高知県	H19.9.1	無料	定期券及びプリペイド カード購入が条件
	下針木	5	一般	高知県	H25.9.1	無料	定期券及びプリペイド カード購入が条件

⑤ 公共交通機関の乗り継ぎのシームレス化

【交通環境部・鉄道部・自動車交通部】

新幹線と在来線を直通運転することが可能なフリーゲージトレインの開発等の新たな鉄道技術の動向を踏まえつつ、新幹線との直通運転化等による鉄道の高高速化を目指すなど、サービス水準の向上を図っていく。

鉄・軌道やバスに共通して利用できる共通ICカードの導入を促進することで利用者の利便性の向上と自家用車から公共交通機関への通勤客のシフトを図る。

【平成25年度末現在】ICカード通算販売枚数

	導入年月日	通算販売枚数
高松琴平電気鉄道(株)	H17. 2. 2	269, 871 枚
伊予鉄道(株)	H17. 8. 23	333, 473 枚
土佐電気鉄道(株) 高知県交通(株)他	H21. 1. 25	89, 308 枚
合 計		692, 652 枚

⑥ 交通バリアフリー化の総合的な推進

【交通環境部・鉄道部・自動車交通部・海事振興部】

バリアフリー新法に基づく基本方針及び四国運輸局策定の「四国における交通バリアフリー化の目標」（H24. 3策定）を指針とし、平成32年度までに旅客施設及び車両等ハード面のバリアフリー化の目標達成に向けた施策を推進するとともに、誰もが高齢者や障がい者に対し、自然に快くサポートできる「心のバリアフリー」の醸成に向けたソフト面の取組と組み合わせた交通バリアフリー化の総合的な推進を図る。

＜ハード面の取組＞

- ・各種補助制度を活用した旅客施設及び車両等のバリアフリー化の推進
- ・バリアフリー推進四国地域連絡会議

※ユニバーサルデザインの考え方に基づき、バリアフリー化の段階的・継続的な発展（スパイラルアップ）を図るため、施設設置管理者、有識者、当事者団体、行政等によりバリアフリー推進に関する現状把握、課題抽出、対応方策の検討を行う。

- ・バリアフリー基本構想策定支援

※基本構想策定のメリットや構想作成に必要な事項を情報提供する等、将来的に基本構想の作成予定がある自治体を中心に積極的にプロモート活動を行い、基本構想の策定を促進する。

＜ソフト面の取組＞

- ・バリアフリー教室の実施
- ・バリアフリー情報（バリアフリーニュース）の発信

⑦ 公共交通機関の利用促進などの啓発活動

【企画観光部・交通環境部・鉄道部・自動車交通部・海事振興部】

○公共交通機関の利用促進の取組

自家用車の普及等により、公共交通機関から遠ざかり、また、接する機会がほとんどない子供等が多く見られることから、公共交通機関を身近に感じたり、利便性を実感してもらえよう、公共交通に関する「出前講座」の実施及び「四国88NAVI」等の冊子の配布、公共交通機関利用促進ポスターの掲示配布等を行い公共交通機関の利用の促進・啓蒙を図る。

○各種イベント

以下の記念日、月間（旬間）に併せて各種の行事や表彰等を行うことにより、各交通運輸機関が果たす役割について国民の理解を深める。

- ・海の日（7月第3月曜日）・海の月間（7月）
- ・鉄道の日（10月14日）・鉄道の旬間（10月11日～20日）
- ・バスの日（9月20日）
- ・タクシーの日（8月5日）
- ・トラックの日（10月9日）

3. 環境にやさしい事業活動等の普及啓発

（1）運送事業者等のグリーン経営推進

【交通環境部】

運輸部門におけるなお一層のグリーン化を推進するため、運輸関係全モードを対象にグリーン経営認証取得を推進する。

- ・グリーン経営講習会を開催する。
- ・四国運輸局のホームページで認証事業者を公表する。

【平成26年3月末現在】県別認証事業者数

（単位：者）

	管内					管外	合計
	徳島	香川	愛媛	高知	計		
トラック	18	38	72	4	132	11	143
バス		1			1		1
タクシー		1	1		2		2
旅客船					0		0
内航貨物船			3		3		3
倉庫		1	2		3	1	4
港湾運送			1		1		1
合計	18	41	79	4	142	12	154

(2) 省エネ法への対応

【交通環境部】

「エネルギーの使用の合理化に関する法律の一部を改正する法律」（改正省エネ法）により、特定輸送事業者に義務付けられた中長期計画書、定期報告書の提出に関し、必要な情報の提供及び指導・助言を行う。

また、特定輸送事業者に対する立入実態調査を実施する。

【平成25年度末現在】特定輸送事業者の指定状況

貨物			旅客			合計
事業用自動車	自家用自動車	船舶	鉄道	乗合自動車	船舶	
8者	1者	1者	1者	2者	1者	14者

【平成25年度】立入実態調査数 3者（事業用貨物自動車3者）

(3) 出前講座等による啓発・啓蒙

【交通環境部】

小学生を対象に、エネルギーの大切さと地球環境問題を学習してもらう省エネ授業と、大型トラックを使用した交通安全教室を併せた「交通安全・省エネトラック授業」を、（一社）トラック協会、四国交通共済協同組合、（一社）日本自動車連盟と共同で開催し、環境・安全意識の醸成を図る。

【平成25年度】開催数 小学校 5校（香川県4校、愛媛県1校）

交通安全・省エネトラック授業

交通安全・省エネトラック授業の概要について

体験メニュー

死角体験



運転席に乗ってもらいトラックの死角を実際に体験

内輪差体験



交差点の風船を後輪が巻き込むことで内輪差について学習。

停止距離体験



車は急に止まれない（停止距離）ことを学習。

シートベルト体験



シートベルト着用体験装置を使い衝突時のシートベルト着用効果を体験

綱引き体験



トラックの綱引きの後に、トラック同士を連結して牽引させ、トラックのパワーとエネルギーのすごさを体験

紙芝居体験



省エネと地球環境を考える紙芝居を子供たち自身が実施。

- トラックやシートベルト体験車を用いた交通安全
- エネルギーの大切さと地球環境問題
- エネルギーのすごさ

以上の3項目を小学生に学習してもらうための取組を実施する

Ⅱ 排気ガスによる大気汚染防止に対する取組

1. ディーゼル車排出ガス対策

【自動車技術安全部】

使用過程ディーゼル車が排出する大気汚染物質等の低減に取り組むため、ディーゼルクリーン・キャンペーンを展開し、次の施策を実施する。

- ・街頭検査を実施し、黒煙及び燃料の機器検査を行う。
- ・支局に設置している迷惑黒煙相談窓口（黒煙110番）等により通報を受けた自動車ユーザーに対し、葉書を送付することにより自主点検等を指導する。

【平成25年度】キャンペーン期間中（6月、10月）の実施件数

・街頭検査	実施回数	17回	検査台数	160台
・不正軽油に係る街頭検査	実施回数	4回	検査台数	40台

2. 自動車の点検・整備の実施の推進

【自動車技術安全部】

自動車の不具合による交通事故や公害防止のためには、自動車ユーザーによる適切な維持管理（日常点検、定期点検等）が不可欠であることから、「自動車点検整備推進運動」を中心に、街頭検査等あらゆる機会をとらえ、より確実に点検・整備を実施するよう推進を図る。

【平成25年度】取組実績

・整備相談窓口の開催	1回			
・マイカー無料点検サービス	2回			
・一般街頭検査	実施回数	58回	検査台数	4,436台
・構内街頭検査	実施回数	48回	検査台数	1,734台

Ⅲ 循環型社会の形成に向けた取組

1. 使用済自動車のリサイクルの推進

(1) 自動車リサイクルの推進

【自動車技術安全部】

自動車リサイクルの促進及びフロンによる環境破壊や不法投棄の防止の観点から、使用済自動車の再資源化等に関する法律（自動車リサイクル法）の適切な遵守に努めるよう関係者を指導する。

また、永久抹消登録をした場合の自動車重量税還付申請業務等の確実な実施と一般ユーザーへの周知を図る。

【平成25年度】解体届出件数

徳島	香川	愛媛	高知	合計
4,364件	10,658件	10,564件	4,478件	30,064件

(2) 環境に優しい自動車整備工場等に対する顕彰

【自動車技術安全部】

環境対策に関し他の模範として推奨すべき業績のあった自動車整備工場等に対し、その功績を表彰することにより循環型社会の形成を促進する。

【平成25年度】表彰事業場の数

	四国運輸局長表彰	運輸支局長表彰
徳島県	0 (0)	2 (2)
香川県	0 (0)	15 (8)
愛媛県	0 (0)	1 (1)
高知県	0 (0)	0 (0)
合計	0 (0)	18 (11)

() 内は事業者数を示す

2. FRP船リサイクルの推進

【海事振興部】

関係自治体等の参加を得て、「四国地区廃船処理協議会」を開催し、FRP廃船リサイクル事業の処理計画等について情報の共有化及び必要な調整を行い、事業が円滑に実施されるように努める。

【平成25年度】 ・協議会開催回数 1回 (H25. 12. 19)

・FRP船廃船リサイクル隻数

徳島県	14隻
香川県	12隻
愛媛県	13隻
高知県	24隻
合計	63隻

IV 海洋汚染・プレジャーボート環境対策に対する取組

1. 海洋汚染防止対策

(1) 海洋汚染防止設備に対する検査

【海上安全環境部】

「海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律」に基づき、船舶に設置される海洋汚染防止設備に対する定期的な検査を厳正に実施し、環境汚染の防止に努める。

【平成25年度】検査隻数 516隻

(2) 外国船舶の監督（PSC）の的確な実施

【海上安全環境部】

PSC（ポートステートコントロール：外国船舶の寄港国による監督）を的確に実施することにより、国際基準を満たさない船舶（サブスタンダード船）を排除し、四国地（海）域の航行安全・海洋環境の保全並びに大気汚染の防止に努める。とりわけ管内には航海の難所である来島海峡・備讃瀬戸海域があるため、海難事故の未然防止、乗組員の安全確保等のため、船舶の安全管理及び乗組員の航海技術を含めた、船舶のハード・ソフトの両面にわたる立入検査を行う。

【平成25年度】立入検査隻数 342隻

(3) 船主責任保険（PI保険）への加入確認・立入検査

【海上安全環境部】

わが国沿岸に放置される座礁船の問題等に対処するため、「船舶油濁損害賠償保障法」に基づき、適法な保障契約に加入していることの確認及び入港船舶への立入検査を実施する。また、海事関係部局（海事局・港湾局・海上保安庁）が協力して、それぞれが保有する情報を共有することにより、より効率的かつ効果的な審査・検査等を行う。

【平成25年度】立入検査隻数 343隻

2. プレジャーボートの係留・保管対策

【海事振興部】

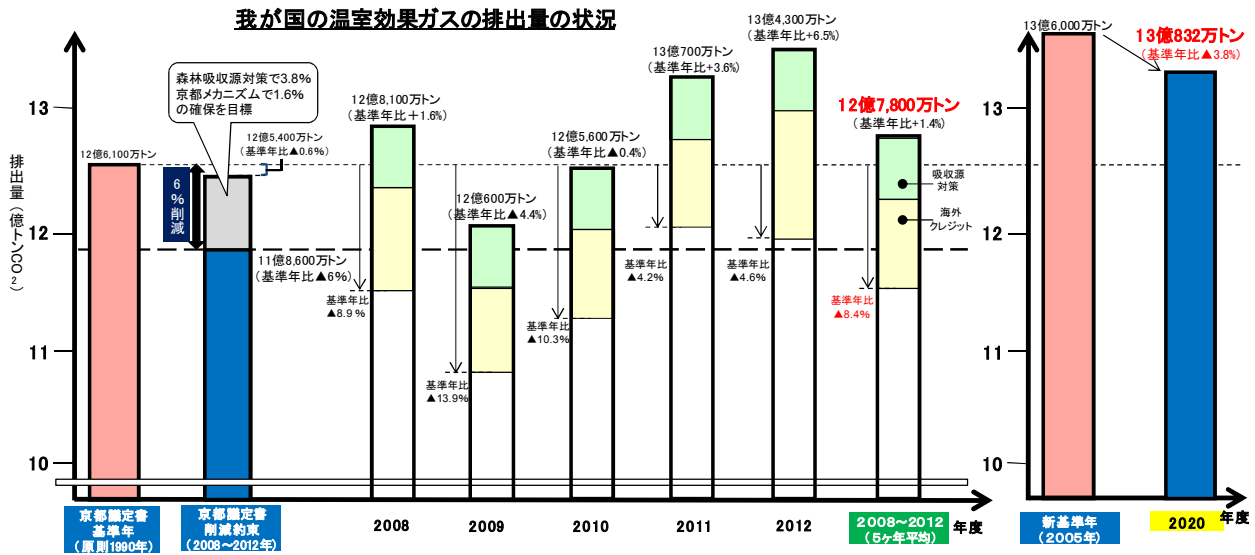
マリンレジャーの健全な発展のため、放置艇対策に取り組んでいる関係自治体等のFRP廃船リサイクル事業による、FRP廃船リサイクル処理の一層の促進に取り組むとともに、四国地方整備局、海上保安部等と連携をとり、「四国地区舟艇利用振興対策連絡会議」を開催し、関係者間で情報の共有化を図り、係留・保管の適正化を推進する。

【平成25年度】連絡会開催回数 1回（H25.12.19）

< 参考資料 >

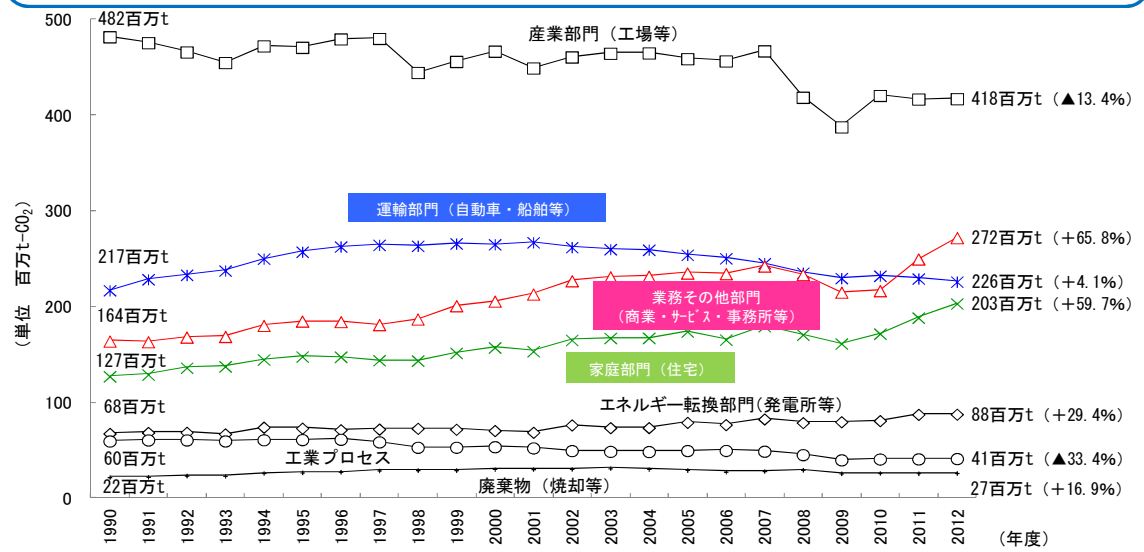
我が国における温室効果ガス排出量の状況

- 先進国の温室効果ガスの削減を法的拘束力を持つものとして約束する**京都議定書**が、気候変動枠組条約第3回締約国会議(COP3)で採択(1997年12月)。
- 京都議定書**第一約束期間(2008~2012年度)**における我が国の削減目標(1990年度比▲6%)については、5ヶ年平均の実績▲8.4%であるため、目標を達成することとなる。
- 京都議定書**第二約束期間(2013~2020年度)**に我が国は参加しないものの、2020年度における自主的な削減目標として、昨年11月のCOP19で2005年度比▲3.8%(*)を表明。
※ あくまで現時点での目標であり、今後、エネルギー政策等の検討の進展を踏まえて見直し、改めて確定的な目標を設定。



部門別のCO2排出量の推移

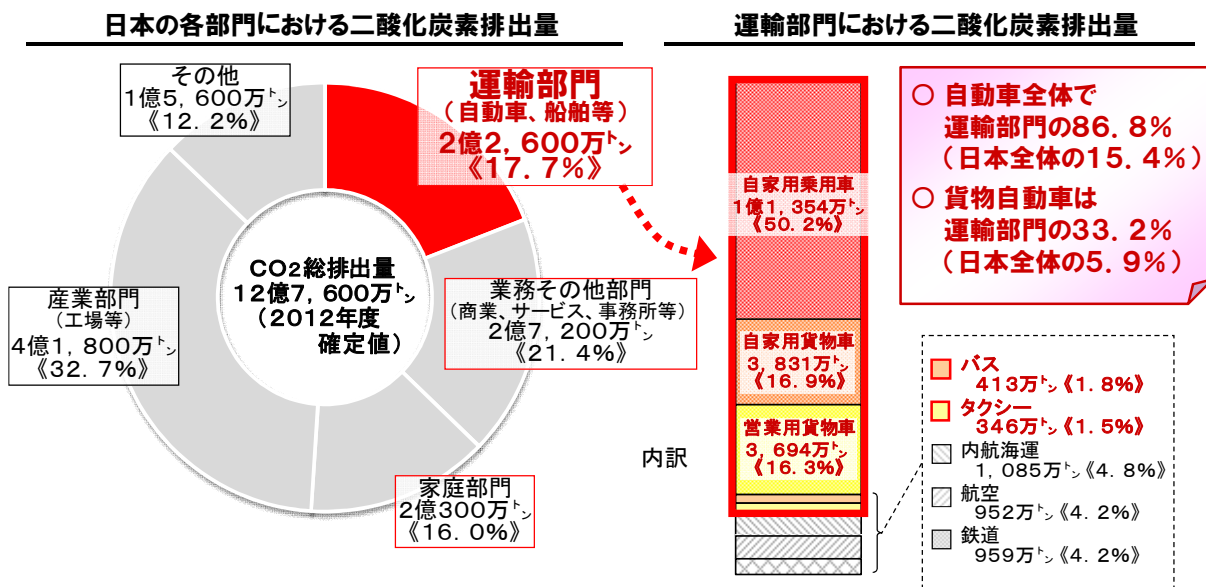
- 国土交通省と関係の深い3部門(運輸、家庭、業務その他)のCO2排出量は、全体の約5割。*運輸19%、家庭15%、業務その他20%
- 運輸部門(自動車・船舶等)における2012年度(確定値)のCO2排出量は2億2,600万tであり、基準年比で4.1%増加。1990年度から2001年度までは増加傾向にあったが、その後は減少傾向。
- 家庭部門(住宅)は世帯数の増加により、業務その他部門(事務所等)は延床面積の増加により、1990年度から増加傾向。



(カッコ内の数字は各部門の2012年度排出量の基準年排出量からの変化率)

運輸部門におけるCO₂排出量

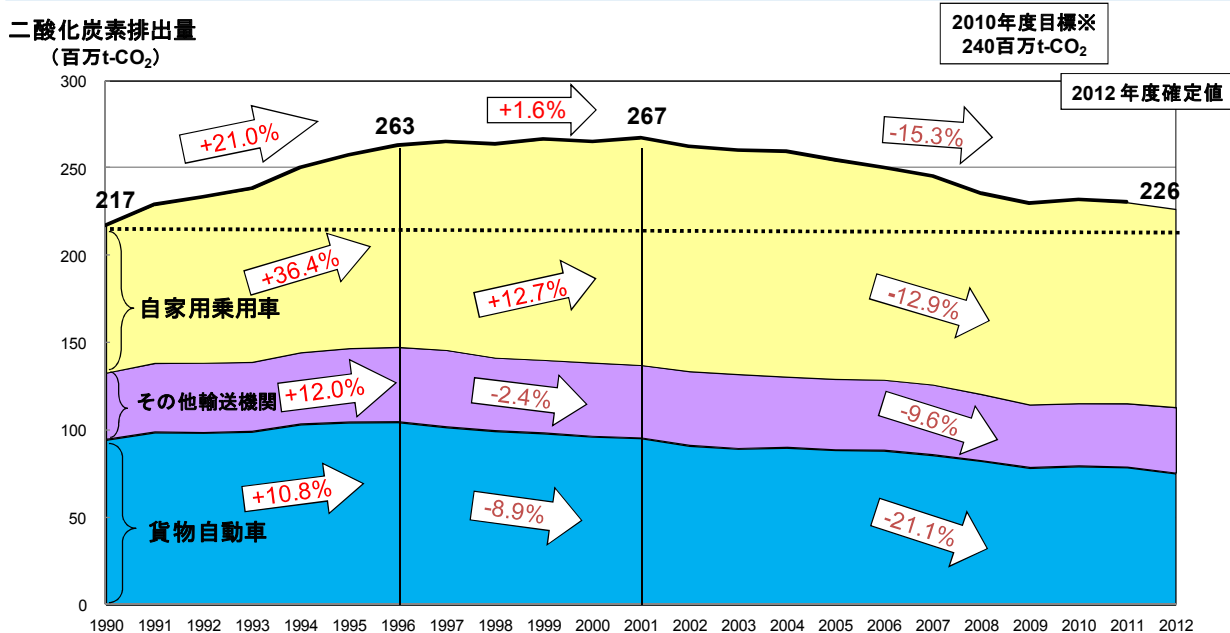
- 日本のCO₂排出量のうち、運輸部門からの排出量は17.7%
- 自動車全体では、運輸部門の86.8%(日本全体の15.4%)を排出



※ 電気事業者の発電の伴う排出量、熱供給事業者の熱発生に伴う排出量はそれぞれの消費量に応じて最終需要部門に配分
 ※ 温室効果ガスインベントリオフィス「日本国温室効果ガスインベントリ報告書」より国土交通省環境政策課作成

運輸部門におけるCO₂排出量の推移

- 2001年度をピークに運輸部門からの排出量は減少傾向を示している。
- 貨物自動車は1996年度をピークに減少、自家用乗用車は2001年度をピークに減少。



その他輸送機関: バス、タクシー、鉄道、船舶、航空

※ 2010年度目標値は京都議定書目標達成計画(2008年3月28日閣議決定)における対策上位ケースの数値

【お問い合わせ先】

四国運輸局 交通環境部 環境・物流課

〒760-0064 高松市朝日新町1番30号高松港湾合同庁舎

TEL : 087-825-1173

FAX : 087-822-3412

ホームページ : <http://www.tb.mlit.go.jp/shikoku/>